



ニュースリリース

2017年10月10日

新日鉄住金エンジニアリング株式会社

三井不動産ロジスティクスパーク茨木（MFLP 茨木）新築工事の竣工について

新日鉄住金エンジニアリング株式会社（代表取締役社長：藤原 真一、本社：東京都品川区、以下「当社」）は、このたび、大阪府茨木市において、三井不動産株式会社（代表取締役社長：菰田 正信、本社：東京都中央区）より受注した大型物流施設「三井不動産ロジスティクスパーク茨木（MFLP 茨木）」（以下「本施設」）の新築工事を竣工し、引渡しをいたしました。

本施設は、鉄骨造地上6階建ての免震構造、延床面積は約241,900㎡で当社過去最大規模の案件、各階にトラックバスと両側にランプウェイを配したマルチテナント型となっており、当社が設計・施工で受注し、2017年9月15日に竣工いたしました。建設場所は、名神高速道路「茨木IC」から至近の距離にあり、関西圏全域や日本全国への配送拠点として高いポテンシャルを有しています。

本施設は、当社独自の構造設計ノウハウである「グリッド設計」（柱スパンの最適化設計）による躯体コスト削減や1階床の鉄骨構造化による省力施工で工期短縮を図っています。また、当社が開発した「鉄」の免震装置、球面すべり支承「[NS-SSB](#)®^{※注}」を409台採用しており、積載荷重が変化しても免震性能が影響を受けない特長を活かし、荷主様の大切な商品を守ります。

※注 SSB: Spherical Sliding Bearing
NS-SSB®: 新日鉄住金エンジニアリング㈱の登録商標です。

新日鉄住金グループの一員として鋼構造分野に大きな強みを持つ当社は、大型物流施設を得意領域の一つとして実績を積み重ねており、当該分野での受注実績は直近10年で約210万㎡に上ります。引き続き、鋼構造エンジニアリング力と鉄の知見を活かした商品・技術の提供を通じ、安心・安全な社会の実現に貢献してまいります。



【本施設の外観写真】

【プレスリリース（報道）に関するお問い合わせ先】

CSR・広報部 広報室 03-6665-2366

以上